

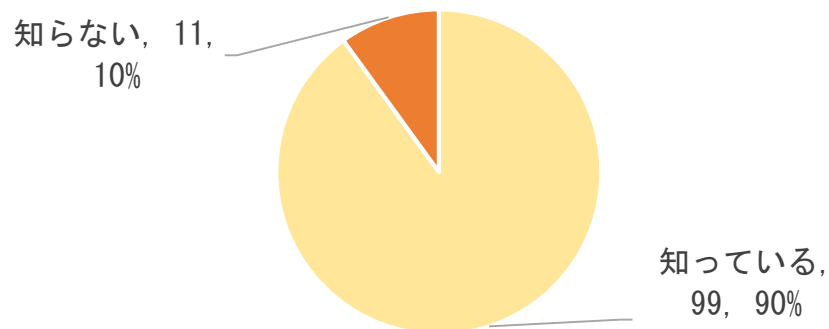
救急告示医療機関 「夜間・休日精神科合併症支援システム」 に関するアンケート（身体科医療機関用）集計結果

- 目的 : システムの利用状況及び一般科医療機関と精神科病院の連携状況等の把握のため
- 調査期間 : 回答期間 : 令和4年10月3日（月）～10月19日（水）
- 調査対象 : 府域救急告示医療機関（精神科単科を除く） 253機関
- 調査方法 : アンケート用紙をメール送付し、メール、FAXにて回答
- 回収数 : 110機関（回収率 43.5%）

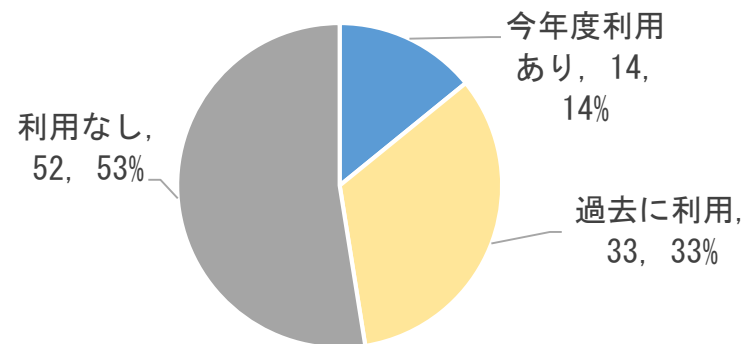
圏域	回答医療機関数	配布数	回収率
豊能	9	21	42.9%
三島	7	18	38.9%
北河内	24	39	61.5%
中河内	10	17	58.8%
南河内	11	20	55.0%
泉州	8	23	34.8%
堺市	8	22	36.4%
大阪市	33	93	35.5%
合計	110	253	43.5%

1 集計結果

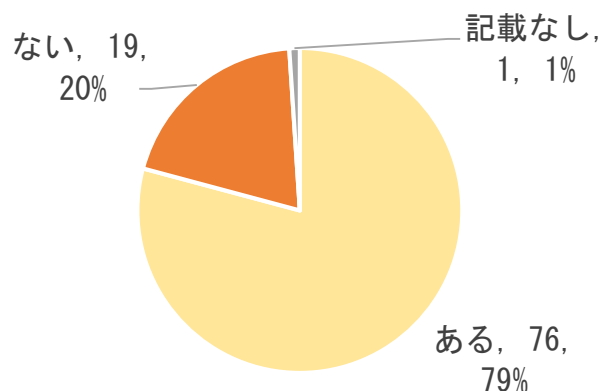
(1) 「夜間・休日精神科合併症支援システム」をご存じですか。(n=110)



(2) 今年度システムを利用されましたか。(把握できる範囲でご回答ください。)(n=99)



(3) (「今年度利用あり」と答えた医療機関以外について) 精神科合併症がある患者の対応をすることがありますか。(n=96)



(4) 対象となる患者の精神科医療に関する対応について教えてください。(n=76)

自院の精神科等で対応	18
連携している精神科病院に相談・転院依頼	27
身体疾患の治療のみ対応	46
その他 (近隣の精神科に紹介している 等)	10

複数回答あり。「記載なし」1機関

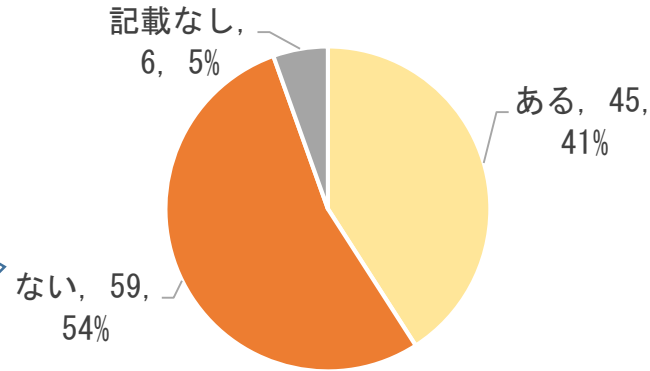
1 集計結果

(5) 日頃から連携している精神科病院はありますか。(n=110)

「精神科合併症患者対応 なし」(18)
 「精神科合併症患者対応 記載なし」(2)

(複数回答あり)

「自院の精神科等に対応」(6)
 「身体疾患の治療のみ対応」(35)
 「その他(近隣の精神科に紹介している等)」(4)

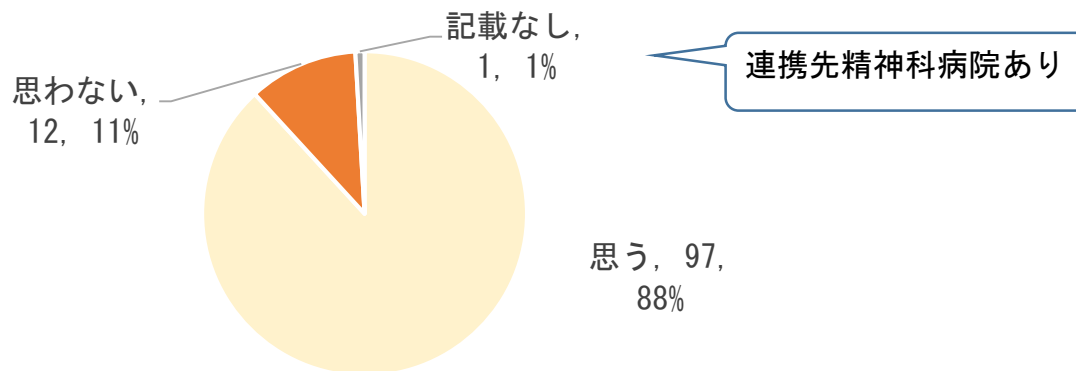


連携している精神科病院が「ある」と回答した機関の圏域ごとの状況 (n=45)

圏域	機関数	連携先医療病院
豊能	3	箕面神経サナトリウム、ためなが温泉病院、さわ病院(2)、小曽根病院
三島	6	光愛病院(4)、藍野病院(3)、新阿武山病院(2)、藍野花園病院、オレンジホスピタル、大阪医科薬科大学精神科
北河内	11	精神医療センター(6)、ねや川サナトリウム(5)、関西記念病院(2)、関西医科大学総合医療センター(2)、京阪病院、東香里病院、藍野病院(3)、オレンジホスピタル、小阪病院(2)、青葉丘病院
中河内	1	国分病院・八尾こころのホスピタル・小阪病院
南河内	4	丹比荘病院(2)、大阪さやま病院、青葉丘病院、結のぞみ病院、国分病院、こころあ病院、七山病院、阪南病院、
泉州	4	七山病院(2)、和泉中央病院、白井病院、久米田病院
堺市	6	阪南病院(3)、美原病院、浅香山病院
大阪市	10	分野病院(2)、小阪病院、貝塚中央病院、さわ病院、小曽根病院、藍野病院、京阪病院、吉村病院、浜寺病院、七山病院、こころあ病院

1 集計結果

(6) 今後、対象となる患者がいれば、システムを利用したいと思いますか。
また、システムにどのようなことを求めますか。 (n=110)



「利用したいと思わない」と回答した機関の圏域ごとの状況等 (n=12)

圏域	機関数	理由	システムに求めること
豊能	1	精神科合併症患者対応なし	
三島	1	自院精神科で対応・連携先精神科病院あり	
北河内	2	精神科合併症患者対応なし 自院精神科で対応・連携先精神科病院あり	
中河内	1	精神科合併症患者対応なし	
南河内	1	精神科合併症患者対応なし	
泉州	0		
堺市	0		
大阪市	6	身体疾患のみ対応／自院精神科で対応(3)／ 自院精神科で対応・連携先精神科病院あり／ 連携先精神科病院あり	<ul style="list-style-type: none"> ・利用したときに結局、受け入れてもらえなかった事が続いたため、すぐに受け入れてもらいたい。 ・自院の精神科と協力して対処しています。システムを利用する機会はないと考えます。

1 集計結果

「利用したいと思う」と回答した機関の圏域ごとの状況等 (n=97)

圏域	機関数	システムに求めること
豊能	8	<ul style="list-style-type: none"> ・身体傷病があっても、特に加療を要しない場合はそのまま引き受けてほしい ・病院医師、看護師への周知が不足している。 ・転送先が大阪府南部など非常に遠方のことが多い。翌朝すぐに退院させられていることが多い。
三島	6	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅させることができない精神状態の患者のスムーズな受け入れ ・今後もスムーズな受け入れをお願いします。
北河内	22	<ul style="list-style-type: none"> ・身体疾患で治療必要な場合に、精神疾患の対応で治療が困難になるケースがあり、精神疾患と共に特定の身体疾患に対して、対応可能な医療機関が判れば依頼しやすいです。 ・大阪市圏内で対応できる病院を増やすべき。 ・システムで転送が決まったことはないため、転送可能な体制の整備を希望する。
中河内	9	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科救急の範疇としてはできる範囲をカバーしていただきありがとうございます。但し、当院のような精神科をまったくもたない病院としては入院管理が厳しく、精神科既往歴があるだけでも身体的ストレスから精神緊張発作を起こす危険を考え身体救急の受け入れ自体が難しいです。 ・公的な精神科、身体救急の両方に対応できる医療機関の設置をお願いします。 ・選定できる病院が遠方の事が多いのもう少し近い病院があれば助かります。 ・るい瘦が顕著な場合や見当識障害など、受け入れが難しい要件を下げてくださいれば嬉しく思います。
南河内	10	<ul style="list-style-type: none"> ・輪番病院の確保病床数が少なく、輪番病院全てから受け入れを断られたことがある。輪番病院以外にも病床さえあれば受入してほしい。 ・紹介時の手順の簡潔化
泉州	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがたいシステムだと思う。 ・当院精神科は平日日中のみのため、夜間休日は助かっています。
堺市	8	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介してくれて受け入れて頂ければ大変ありがたいです。
大阪市	27	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府救急・災害システムの様に、空床有無以外に救急診療科目の表記があれば、より問い合わせなどがしやすくなると思います。 ・受け入れ病院の拡大。 ・システムで対応して頂いている精神科病院は大阪府の南側の病院が多いようですが、できれば大阪市内少なくとも救急搬送で30分以内の精神科医療機関の病院参加して頂ければと思います。

2 システムを「知らない」と回答した医療機関について (n=11)

○精神科合併症がある患者の対応

ある	8
ない	3



自院の精神科等で対応	3
連携している精神科病院に相談・転院依頼	5
身体疾患の治療のみ対応	6
その他 (「近隣の精神科に紹介している」等)	1

複数回答あり

○連携先精神科病院

ある	6
ない	5

豊能(1)、北河内(3)、堺市(1)、大阪市(1)

豊能(1)、三島(1)、泉州(1)、大阪市(2)

「精神科合併症患者対応なし」(2)、「自院精神科等で対応」(2)、「身体疾患の治療のみ対応」(2)

○今後の利用意向

利用意向あり	8
利用意向なし	3



○システムに求めること

・紹介してくれて受け入れて頂ければ大変ありがたいです。

「精神科合併症患者対応なし」(2)、「連携先精神科病院あり」(2)、「自院精神科等で対応」(3)
「身体疾患の治療のみ対応」(1)

3 システムを「今年度利用あり」と回答した医療機関について (n=14)

○連携先精神科病院

ある	7	豊能(1)、中河内(1)、泉州(2)、堺市(2)、大阪市(1)
ない	6	北河内(1)、中河内(1)、南河内(1)、泉州(1)、大阪市(1)
記載なし	1	北河内(1)

○今後の利用意向

利用意向あり	14
利用意向なし	0



○システムに求めること

- ・選定できる病院が遠方の事が多いのもう少し近い病院があれば助かります。
 - ・当院は単科病院のため、スムーズな受け入れをお願いいたします。
 - ・当院精神科は平日日中のみのため、夜間休日は助かっています。
 - ・病院医師、看護師への周知が不足している。
- 転送先が大阪府南部など非常に遠方のことが多い。翌朝すぐに退院させられていることが多い。
- ・入院中の患者、もしくは入院後の患者に対しても柔軟に対応してほしい。
 - ・大阪市圏内で対応できる病院を増やすべき。
 - ・輪番病院の確保病床数が少なく、輪番病院全てから受け入れを断られたことがある。輪番病院以外にも病床さえあれば受入してほしい。

4 システムを「過去に利用した」と回答した医療機関について (n=33)

○精神科合併症がある患者の対応

ある	30
ない	3



自院の精神科等で対応	9
連携している精神科病院に相談・転院依頼	11
身体疾患の治療のみ対応	19
その他 (「近隣の精神科に紹介している」等)	3

複数回答あり

○連携先精神科病院

ある	16
ない	15
記載なし	2

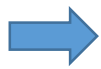
豊能(1)、三島(4)、北河内(3)、南河内(2)、泉州(1)、堺市(2)、大阪市(3)

北河内(3)、中河内(3)、南河内(2)、泉州(1)、大阪市(6) 「精神科合併症患者対応なし」(2)、
「自院精神科等で対応」(2)、
「身体疾患の治療のみ対応」(13)

南河内、堺市

○今後の利用意向

利用意向あり	31
利用意向なし(自院に精神科あり)	1
記載なし(連携先精神科あり)	1



○システムに求めること

- ・ 公的な精神科、身体救急の両方に対応できる医療機関の設置をお願いします。
- ・ できれば大阪市内少なくとも救急搬送で30分以内の精神科医療機関の病院参加して頂ければと思います。
- ・ 帰宅させることができない精神状態の患者のスムーズな受け入れ。
- ・ もう少し待ち時間短縮して頂ければ助かります。
- ・ 今後もスムーズな受け入れをお願いします。
- ・ 夜間の精神科救急の相談、受入対応できる病院の提案 等



- ・ 利用したときに結局、受け入れてもらえなかった事が続いたため、すぐに受け入れてもらいたい。

5 システムを「利用したことがない」と回答した医療機関について (n=52)

○精神科合併症がある患者の対応

ある	38
ない	13
記載なし	1



自院の精神科等で対応	6
連携している精神科病院に相談・転院依頼	12
身体疾患の治療のみ対応	21
その他 (「近隣の精神科に紹介している」等)	6

複数回答あり

○連携先精神科病院

ある	16
ない	33
記載なし	3

三島(2)、北河内(5)、南河内(2)、泉州(1)、堺市(1)、大阪市(4)

豊能(5)、北河内(7)、中河内(5)、南河内(3)、泉州(1)、堺市(1)、大阪市(11)「精神科合併症患者対応なし」(11)
「自院精神科等で対応」(3)、
「身体疾患の治療のみ対応」(18)、
「その他(近隣の精神科に紹介)」(1)

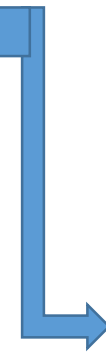
○今後の利用意向

利用意向あり	32
利用意向なし(自院に精神科あり)	1



○システムに求めること

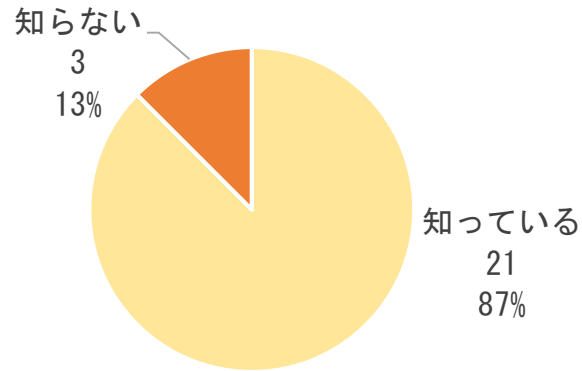
- ・受け入れ病院の拡大。
- ・身体疾患で治療必要な場合に、精神疾患の対応で治療が困難になるケースがあり、精神疾患と共に特定の身体疾患に対して、対応可能な医療機関が判れば依頼しやすいです。
- ・身体傷病があっても、特に加療を要しない場合はそのまま引き受けてほしい。
- ・ありがたいシステムだと思う。
- ・るい瘦が顕著な場合や見当識障害など、受け入れが難しい要件を下げただけであれば嬉しく思います。等



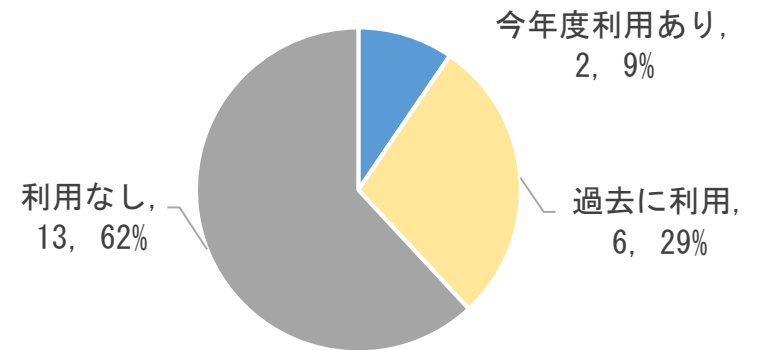
- ・自院の精神科と協力して対処しています。システムを利用する機会はないと考えます。

6 圏域別集計（北河内）（n=24）

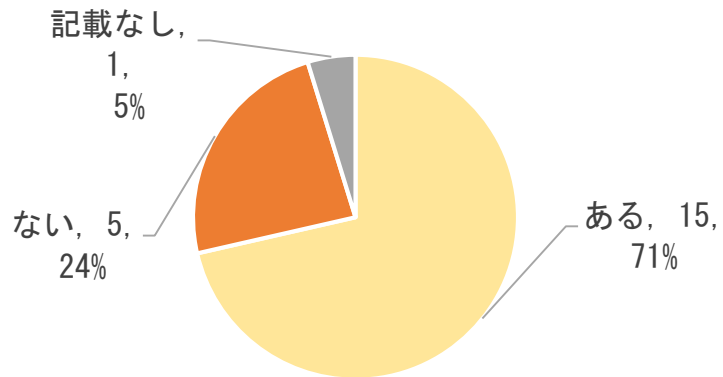
(1) 「夜間・休日精神科合併症支援システム」をご存じですか。（n=24）



(2) 今年度システムを利用されましたか。（把握できる範囲でご回答ください。）（n=21）



(3) （「今年度利用あり」と答えた医療機関以外について）精神科合併症がある患者の対応をすることがありますか。（n=22）



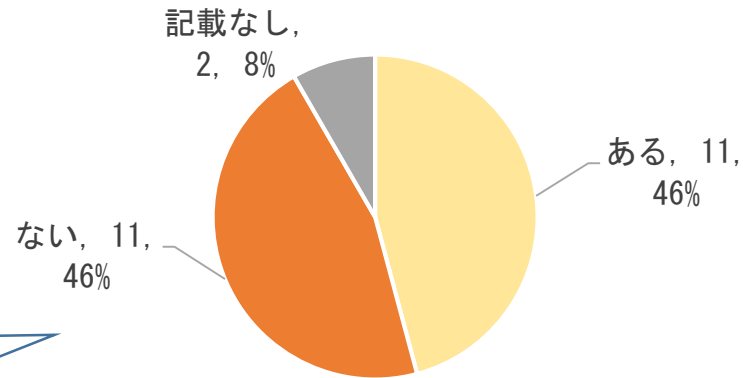
(4) 対象となる患者の精神科医療に関する対応について教えてください。（n=15）

自院の精神科等で対応	3
連携している精神科病院に相談・転院依頼	5
身体疾患の治療のみ対応	7
その他 （自院精神科で対応後転院調整等）	2

複数回答あり

6 圏域別集計（北河内）（n=24）

（5）日頃から連携している精神科病院はありますか。（n=24）



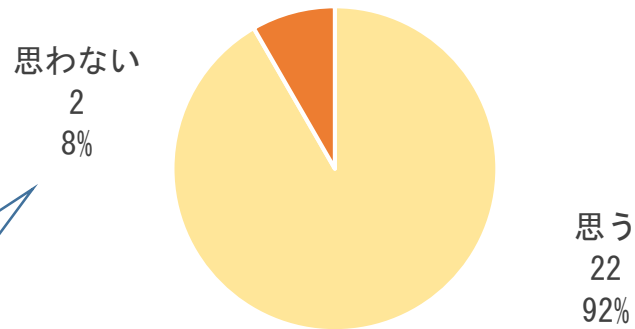
「精神科合併症患者対応なし」(3)、
「法人内精神科で対応」(1)含む

連携している精神科病院が「ある」と回答した機関の圏域ごとの状況

機関数	機関数/回収数	精神科医療機関
11	45.8%	精神医療センター(6)、ねや川サナトリウム(5)、関西記念病院(2)、関西医科大学総合医療センター(2)、京阪病院、東香里病院、藍野病院(3)、オレンジホスピタル、小阪病院(2)、青葉丘病院

6 圏域別集計（北河内）（n=24）

(6) 今後、対象となる患者がいれば、システムを利用したいと思いますか。
また、システムにどのようなことを求めますか。 (n=24)



「精神科合併症患者対応なし」(1)、
「法人内精神科で対応」(1)

「利用したいと思う」と回答した機関の圏域ごとの状況

機関数	機関数/回収数	システムに求めること
22	91.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・身体疾患で治療必要な場合に、精神疾患の対応で治療が困難になるケースがあり、精神疾患と共に特定の身体疾患に対して、対応可能な医療機関が判れば依頼しやすいです。 ・大阪市圏内で対応できる病院を増やすべき。 ・システムで転送が決まったことはないため、転送可能な体制の整備を希望する。(5件/11件 受け入れ実績あり)